

## 1 家庭、地域・関係団体、行政の役割

## (1)家庭の役割

家庭は市民一人ひとりが食育を実践する場であり、それぞれのライフステージに応じた食育を 推進していく必要があります。

家庭での共食は食育の原点であり、食を楽しみ、家族とのつながりを大切にする食育を推進していくことが重要です。また、食に関する情報や知識、伝統や文化などを次世代に伝えつなげる重要な場でもあります。

さらに、「新たな日常」への対応として、テレワークの導入促進や不要不急の外出を控えることなどにより家族が一緒に過ごす時間が増え、家庭で料理や食事をする機会が増加しているとされており、こうした状況は家族で食について考え、食生活を見直す機会となっていると考えられます。

保護者は自ら「食」について意識を高め、健全な食生活を実践するとともに、子どもの発達段階に応じて、食に関する基本所作の実践や基礎の理解、健全な食習慣を身に付けさせる役割が期待されます。

#### (2)地域・関係団体の役割

地域・関係団体には、日常的な活動を通じた食育推進の取組や、様々な機会を活用した家庭や 個人への積極的な働きかけなどが期待されます。

食品や情報へのアクセスなど、健康な生活習慣を実践しやすい食環境づくり、情報提供の充実、 体験活動やイベント等の実施など、家庭での食育推進を支援するとともに、他の団体との連携強 化や、組織内で食育推進の担い手を育成していくなど、体制の強化も必要です。

様々な家庭の状況や生活が多様化することにより、家庭での共食が困難な人が増加するとともに、健全な食生活の実現が困難な方もいます。このため、新型コロナウイルス感染症により共食の機会が減少している中にあっても、感染防止対策を講じた上で、希望する人が共食できる場の環境づくりが必要です。



#### (3)行政の役割

地域・関係団体と同様に、家庭や個人の食育推進を支援することはもとより、関係者の自発的な食育推進活動が相互に緊密な連携体制を図りながら展開されるように支援するなど、地域ネットワークの中心としての役割を果たします。

特に学校においては、児童生徒が食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身に付け、適切な 栄養の摂取による健康の保持増進が図られるよう、引き続き、十分な給食の時間の確保及び指導 内容の充実に努めます。また、各教科等の農林水産業や環境、健康等を含む食に関する指導と関 連付けた活用がされるよう献立内容の充実を図るなど、学校給食を「生きた教材」として活用す ることで、食育を効果的に推進します。さらに、栄養教諭等が中心となって児童生徒の食生活の 実態について情報提供するなど、家庭にも働きかけ、家庭での食に関する取組を支援していきま す。

また、若い世代など、食育に対し無関心な層に食育への関心を持ってもらうことが課題であるため、SNS の活用や動画配信、オンラインでの非接触型の食育の展開といった若い世代にとって効果的な情報提供や、学校や職場、食品関連事業者等と連携した働きかけなど、自ら食生活の改善等に取り組んでいけるような支援をしていきます。

# 2 具体的な取組

### (1)家庭での取組

# 基本目標

食を通じた健康づくりをす すめましょう

ふくおかでとれる食材を日々 の食事に活かしましょう

食を楽しみ、ふくおかの食 文化を伝えましょう

環境に優しい食生活を送り ましょう

## 具体的な取組例

- ・規則正しい生活リズムの習慣化
- ・朝食の習慣化(朝食を毎日食べる)、朝食の充実
- ・主食、主菜、副菜が揃った食事の準備
- ・適塩の食事の準備
- ・食べものや体のことを話題にする
- ・口腔ケアの習慣化
- ・家庭でできる食中毒予防の取組の実施

・家庭の食事での福岡産の農林水産物の積極的利用

・家庭菜園、農林漁業体験への参加

・家族で食卓を囲む機会を増やす

・親子や世代間におけるコミュニケーションを図る

・家庭内での食事を通した食文化の継承 (郷土料理や行事食を家庭で作る)

・残さず食べる

・食材を使い切る

・飲食店等で注文しすぎない・料理を作りすぎない

・計画的な買い物をする

・グリーン購入に努める

基本目標	具体的な取組例
食を通じた健康づくりをす すめましょう	<ul> <li>・健康に配慮した商品やメニューの提供</li> <li>・外食や惣菜などへのエネルギー量や食塩使用量の表示</li> <li>・各種健診、保健指導、健康教育の実施</li> <li>・(利用者へ食事を提供している)施設等における給食の適切な栄養管理(食物アレルギーや体調不良等への配慮を含む)</li> <li>・食の安全を確保するための取組(衛生管理、正しい表示など)</li> </ul>
ふくおかでとれる食材を日々 の食事に活かしましょう	<ul><li>・学校給食等や飲食店等における福岡産の農林水産物の積極的利用</li><li>・福岡産農林水産物の販売所の増加</li><li>・農林漁業体験の機会の提供</li><li>・少量でも買いやすい量での販売</li></ul>
食を楽しみ、ふくおかの食 文化を伝えましょう	<ul><li>・地域や職場での共食の機会の提供</li><li>・世代間におけるコミュニケーションの機会の提供</li><li>・給食や地域のイベント等での郷土料理や行事食の提供</li><li>・給食を通じての食に関する作法やマナーの習慣化</li></ul>
環境に優しい食生活を送り ましょう	<ul> <li>・食品ロスに関する知識習得の場の提供</li> <li>・エコクッキングを通じた学習の提供</li> <li>・フードドライブの実施</li> <li>・地域のイベント等で適量の食事提供</li> <li>・量り売り、ばら売りでの食品販売</li> <li>・グリーン購入の実施</li> </ul>
	・インターネットや SNS 等を通じた情報提供 ・イベント、教室等を通じた普及啓発

・保育や幼稚園教育を通じた推進(保護者対象含む) ・関係団体とのネットワークづくりや情報の共有

その他

(3)行政での取組 基本目標 具体的な取組例 健康に配慮した商品やメニューの提供及び外食や惣 菜などへのエネルギー量や食塩使用量の表示の促進 食を通じた健康づくりをす (登録事業者等) すめましょう ・給食提供施設への支援 各種健診、保健指導、健康教育の実施 ・食の安全に関する正しい知識の情報発信 ・学校給食等や市主催事業における市内産の農林水産 ふくおかでとれる食材を日々 物の積極的利用 の食事に活かしましょう ・市内産農水産物利用店舗の認定・登録事業 農林漁業体験の機会の提供 ・学校給食等での郷土料理や行事食の提供 食を楽しみ、ふくおかの食 ・地域や家庭での共食の機会やコミュニケーションの 文化を伝えましょう 機会の促進 ・学校給食を通じての食に関する作法やマナーの習慣化 ・出前講座や環境学習の機会の提供 ・福岡エコ運動の推進 ・食品ロス削減につながる具体的な取組事例の紹介 環境に優しい食生活を送り ・食品ロスに関する情報発信 ましょう ・フードバンク活動の支援 ・学校給食における残食量の減少 ・グリーン購入の推進・啓発 ・インターネットや SNS 等を通じた情報提供 ・イベント、教室等を通じた普及啓発 ・学校教育活動全体を通じた推進(保護者対象含む)(料 理講習会、PTA 主催給食試食会等) その他 ・学校と地域が連携した米づくりや味噌作り体験等

・関係団体とのネットワークの中心的役割 ・関係団体の取組事例などの情報収集と発信

食育推進の担い手の育成や支援